

Brand Guidelines

思いに価値を。その表現を、同じ基準で。



戦略から制作まで。Highliteは、一緒に事業を作るブランドスタジオです。

社名の由来

高める意味の「High」と、鉱物名につく接尾辞「-lite」。まだ光の当たっていない石を掘り当て、高く掲げて光を当てる。その意思を込めた名前です。

Vision

人も事業も、自らの価値を信じて 輝ける世界へ。

Approach

人の想いを聴き、時代を見渡し、ロジックで整理して、クリエイティブで超えていく。

Ethos：夢中になって、見つける。／あらゆる角度から、眺める。／心が動くまで、磨く。

Logo

VI / ロゴの形状と余白を守る



1. ロゴとシンボルの縦横比、形状、文字の間隔を変えない。
2. ロゴの高さをHとし、周囲にH/2以上の余白を確保する。シンボル単体も同じ基準とする。
3. 画面上の横組みロゴは幅120px以上、シンボル単体は高さ32px以上を制作時の目安とする。実際の表示でも読みやすさを確認する。
4. 明るい背景ではカラーまたは黒、濃い背景では白を使う。複雑な写真の上では読みやすい無地の面を確保する。
5. 影・縁取り・独自のグラデーション、傾ける表現を加えない。

カラー版の原本色：シンボル #5179CA / ロゴタイプ #414450。余白・最小サイズは本ガイドの制作基準です。

Color

画面用のHEX / 色を役割で使い分ける



Brand blue

#4D70D3

ブランドの基準色。主要リンク・アイコンに。



Deep blue

#1F4094

濃い背景や、明るい面上の強いアクセントに。



Landscape blue

#5B78DD

風景・フッターなどの広い面に。



Lavender

#B5A9EC

背景のグラデーションや柔らかな色の変化に。



Peach

#EFC4B7

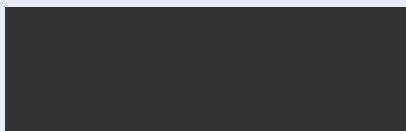
夜明けの背景や温度を感じるアクセントに。



Paper

#E9ECF8

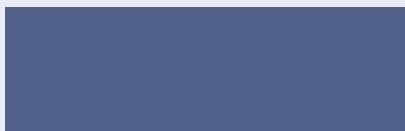
ページの基本背景。



Ink

#333333

見出し・本文の基本色。



Muted

#52618A

補足説明・メタ情報に。



Light

#DADFF2

淡い面や濃色背景上の表現に。



Rule

#A6B4D7

区切り線。文字色として使わない。



StartUp

#E27C65

事業立ち上げ期の入口を示す色。



Enterprise

#5466C7

既存企業の入口を示す色。

印刷用CMYK・特色は未定義。本文はInkを基本に、通常文字のコントラスト比4.5:1以上を目安とします。色だけで意味を伝えないください。

Text colors

背景と情報の役割で、文字色を揃える

言語やページによって文字の濃さを変えず、通常の見出し・本文はInkを使用します。

Branding for your value.

ブランディングで思いに価値を。

基本の文字 / #333333

見出し・本文・主要リンク。淡い背景では英語も日本語も同じInkを使います。

Branding for your value.

ブランディングで思いに価値を。

補足の文字 / #52618A

日付・肩書き・補足説明。見出しや重要な本文を薄くする目的には使いません。

Branding for your value.

ブランディングで思いに価値を。

濃色背景の文字 / #FFFFFF

濃い青などの上に置く主要な見出し・本文・操作ラベル。

Branding for your value.

ブランディングで思いに価値を。

装飾的な大見出し / #DADFF2

既存デザインのDeeper downやContact usなど。小さな本文・重要な操作には使いません。

Branding for your value.

ブランディングで思いに価値を。

可読性のための例外 / #000000

半透明のContactボタンは、背景とのコントラストを確認し純黒と白を切り替えます。

ロゴ原本の色・StartUp／Enterpriseのアクセント・エラー色は、それぞれの意味を保持します。

Typography

書体・文字サイズ・情報の階層

Avenir / Avenir Next

欧文の見出し・ナビゲーション。未導入時はsans-serif。フォントファイルは配布しません。

Zen Kaku Gothic New

日本語の見出し・本文。400 / 500 / 700。代替はヒラギノ角ゴシック、sans-serif。

Vujahday Script

短いアクセントの筆記体。長文・主要見出しには使用しません。

共通の文字組み

ページ・大きなセクション	PC 52 – 80px / SP 52px / 行間 1.4
補助的なセクション	PC 32px / SP 32px / 行間 1.4
カード・小見出し	PC 24px / SP 24px / 行間 1.4 – 1.7
本文	PC 16px / SP 16px / 行間 1.6 – 2
補足・メタ情報	PC 12 – 14px / SP 12 – 14px / 行間 1.6 – 1.8

見出しの外観と意味は分けて判断。h1はページの主題として1つ、h2は章、h3はその中の話題。本文16px、長文の行間は広めに。

Layout & Writing

余白と文章で、情報の関係をつくる

余白系列

8 / 16 / 24 / 32 / 40 / 60 / 80 / 120px。近い内容はまとめ、話題が変わる場所は余白を広く。

横幅と段組み

基本1200px、広い面1302px、長文720px。左右余白はPC 24～120px、スマホ24px。スマホは読み順を保って1列に。

画像比率

Worksのサムネイルは1200:680。画像の縦横比を保持し、切り抜く場合も被写体の意味を損なわない。

文章のトーン

主語と対象を明確にし、短い文で伝える。専門用語は相手が判断できる言葉に。実績や効果を誇張せず、ブランドコピーを無断で言い換えない。

表記と構造

ブランド名はHighlite、会社名は株式会社Highlite。段落・リスト・表を内容に合わせて使う。重要な文章を画像の中だけに置かない。

Components

操作の意味と、振る舞いを揃える

リンクとボタン

移動はリンク、その場の操作はボタン。文字+リングは独立した導線、青い円+白い矢印は短いリンク、白い円+青い矢印はカード全体のリンクに。

操作の状態

hover・フォーカスで矢印を小さく動かす。キーボードのフォーカスを明示。無効な操作は動かさず、押せない状態を示す。メニューに下線や光彩を加えない。

入力フォーム

1行入力欄・プルダウンは48px高、操作ボタンは48px以上。必須・エラーは色だけに頼らず文章で伝える。リンクの操作高さは57px。

面の方向

Service / Journalは上から下へ、Newsは左から右へ、Worksは右から左へ。白から透明になる面で情報をまとめる。

メニュー

Contactは常時表示。スマホはボタンで開き、各項目は閉じた状態から開始。トップ・一覧へ移動する導線を展開先に置く。

Expression

鉱石・風景・モーション

素材の扱い

鉱石は価値の原石として、風景はその旅路として。現在のWebで使う立体的な鉱石・鳥・鯨を基準にする。イラストや写真を引き伸ばさず、文字の読みやすさを優先する。

見出し

1文字ずつ約420msで出現し、英語と日本語には160msの差をつける。文字の内側を通る光は控えめに。全体は約1.8秒で通常表示へ戻す。

リンクと図解

リンクは約0.35秒。Services図解は中央から3サービスへ時間差で出現し、約2秒で完成形へ。情報が現れる順序を伝えるために動かす。

静止表示

動きを減らす設定では静止表示にする。動かなくても意味と操作が伝わる構造を基本とする。大きなバウンド・点滅や、可読性を妨げる前景の鉱石は避ける。

Brand assets

ダウンロード素材と利用案内



収録内容

横組みロゴとシンボル。各カラー・白・黒のSVG／透過PNG。PNGはロゴ幅2400px、シンボル幅800px。ガイドPDFとREADME、カラー・文字ルールのJSONを同梱。

使い分け

SVGは拡大が必要な制作物へ。PNGはスライド・資料へ。配布素材を使用し、ロゴタイプをフォントで組み直さない。

利用について

Highliteの紹介・広報・共同制作にお使いください。商標・著作権は移転しません。利用範囲が不明な場合はHighliteへお問い合わせください。

含まれないもの

フォントファイル、写真、イラスト・3D原本は含みません。フォントは配布元のライセンスに従って導入してください。

Webの最新ガイド：</brand-guidelines/> お問い合わせ：</contact/>